

戦後80年 戦争の事実を語り継ぐ舞台公演 「見上げる空のかなたに」 穴澤利夫大尉と智恵子さんの物語



区分1
鑑賞機会の提供

団体名	劇団いぶき		分野	演劇	
所在地	南九州市知覧町郡		E-mail	gekidan@ibuki.fun	
団体の紹介	南九州市知覧町を拠点に1977年から、地域に根差す劇団として創作活動を行っている。				
期日	R7.8.9・10	場所	コミュニティセンター知覧文化会館 (南九州市)	集客数	1,102名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後80年にあたり、知覧から出撃し戦死した特攻隊員 穴澤利夫大尉と婚約者 智恵子さんとの出撃までの3年間を、知覧特攻平和会館に収蔵された資料をもとに舞台化し、平和の大切さ・命の尊さを演劇で伝えた。 ・鹿児島高等学校演劇部や川辺フィルハーモニー管弦楽団、県内の各劇団で活動する俳優や演出家も趣旨に共感して参加するなど、40年以上の活動実績で培ったネットワークを活用することができた。 				
広報	市民への新聞折込チラシ配布、市広報誌への広告掲載、新聞社、テレビ局への取材依頼、劇団HP、Facebookでの情報発信				
活動の成果・課題と改善点	<p>県内の表現者の力を結集したクオリティの高い公演となった。また、知覧特攻平和会館が脚本制作の資料提供に協力したほか、公演日を含む期間に、主人公である穴澤利夫大尉の資料を紹介する企画展が開催され、併せて報道されるなどの相乗効果もあった。報道機関には大きく取り上げていただき、県民に広く公演の趣旨を知っていただくことができた。</p> <p>なにより、今回の公演に関わった約60人が、数か月間戦時の人々の苦労を思いながら準備をすすめる、その思いを1,100人の観客と共有できたことが一番の成果といえる。</p>				
総事業費	2,357,826円		助成額	500,000円	